

2020 年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 NAROMAN

1. 事業の成果

① 子どもの栄養に関する事業

・3歳～5歳までの低栄養の子供とその母親を対象とした1週間の栄養プログラムを実施
(健康・栄養教育・昼食およびおやつを一緒に作って食すことを行うことで栄養状態の改善を目指す)

2020年7月13日～2021年3月5日までに母親280名・子供173名を指導

(3月6日以降はコロナウイルス感染拡大防止のため施設に親子を集めての活動は休止)

・コロナ禍による食糧支援及び4月に発生した豪雨災害に対する緊急支援

過去のプログラム参加者約150家族に対して2回にわたる食糧支援・アタウロ島民約50世帯に食糧支援

② 眼科診療関連事業

・小児対象視力健診(3歳児)の進め方に関して、学生ボランティア団体 HaLuz と連携
オンラインミーティングを重ね、検眼の意義・方法について共有

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 子どもの栄養に関する事業

・内 容

a) 1週間の栄養プログラムの実施

3歳～5歳までの低栄養の子供とその母親を対象とした栄養状態の改善を目指す1週間のプログラム

子どもの身体測定・手洗い、歯磨き指導から始め、3大栄養素を中心とした栄養不良を改善する献立作り・調理実習・作った物を食べることで、食事の楽しさを皆で経験する

また、母親一人一人と、子供の栄養状態・毎日の食事について話し合い、各家庭の事情に応じた改善策を提案する

b) コロナ禍・豪雨災害で生活が困窮している家族への緊急食糧支援

コロナウイルスによる非常事態宣言下で、生活が困窮している家庭や豪雨災害による被害を被った家庭に対しての食糧支援

過去に栄養プログラムに参加した家庭を直接訪問することで、子供たちの栄養状態の把握を行う

- ・日 時 a) 2020年7月13日～2021年3月5日
b) 2020年6月1日～7月12日 ・ 2021年3月6日～5月31日
- ・場 所 a) 東ティモール首都デリのコモロ村 Tuti にある栄養指導施設「聖ラファエル子どもの家」
b) 各家庭を戸別訪問 ・ アタウロ島
- ・従事者人数 a) 15名
b) 15名
- ・受益対象者 a) プログラムに参加した母親 280名・子供 173名
b) 約 200世帯
- ・支出額 3,889,336円

②眼科診療関連事業

小児対象視力測定事業

- ・内 容 a) 3歳児を対象に、栄養プログラムを受ける前と後で継続的に視力測定を行うことで、栄養が視力に与える影響を数値化
b) 学生ボランティア団体 HaLuz と連携するべく、オンラインにて視力検査の意義や方法について学習
- ・日 時 a) 2021年2月から開始するも、非常事態宣言を受け翌3月6日～5月31日まで中断
b) 2020年8月11日 ・ 11月16日 ・ 11月21日 ・ 2021年3月25日
- ・場 所 a) 東ティモール首都デリのコモロ村 Tuti にある栄養指導施設「聖ラファエル子どもの家」
b) オンラインにて
- ・従事者人数 a) 5人
b) 4人
- ・受益対象者 a) 栄養プログラムを受けた3歳児 5名
b) 特になし
- ・支出額 0円

(2) その他の事業

該当事業なし